

平成 22 年 10 月 13 日

プレスリリース

社団法人 海外環境協力センター

## カーボン・オフセット認証制度における認証案件について（お知らせ）

- 平成21年3月に環境省より公表された「カーボン・オフセットの取組に対する第三者認証機関による認証基準(Ver. 1.0)」(以下、認証基準)を受け、気候変動対策認証センターは、同年4月30日に、各界の専門家で構成される運営委員会を開き、その審議結果に基づき当制度が開始されました。
- また、平成22年4月に環境省より公表された改定後の認証基準(Ver.1.1)を受け、気候変動対策認証センターでは、カーボン・オフセット認証制度実施規則等のその他の文書類の改定を行いました。
- 平成22年10月5日(火)のカーボン・オフセット認証委員会の審議を経て、3件が認証を得ましたのでお知らせいたします。現在までの認証案件数は、41件となりました。

### 1. カーボン・オフセット認証制度の概要

カーボン・オフセット認証制度は、環境省の「カーボン・オフセットの取組に対する第三者認証機関による認証基準」に基づく認証制度であり、適切なカーボン・オフセットの取組に対してカーボン・オフセット認証ラベルの使用を認め、信頼性の高いカーボン・オフセットの取組の普及を図り、国民による温室効果ガス排出量の認識及び一層の削減努力を促進することを目的としています。



### 2. 認証案件の概要

平成 22 年 10 月 5 日(火)午後 2 時から開催されたカーボン・オフセット認証委員会の審議を経て、3 件の案件が認証を得ました。

申請者名 (プロバイダー名※)	案件名	認証 区分	案件の概要
信濃毎日新聞株式会社	「第59回長野県縦断駅伝競走」運営のカーボン・オフセット実施	I - 2 会議・イベント開催 オフセット	長野県縦断駅伝競走は、長野県下を南北に縦断する 21 区間・216.7kmを県内 15 地区別のチームにより競う駅伝大会である。 この第 59 回大会の運営部分を算定範囲として、J-VER20tの償却を予定している。 地域の名物駅伝“県縦(けんじゅう)”として県内に広く定着している本大会では、これまでも持ち手部分が竹素材の応援小旗を使用するなどの環境対策を講じてきたが、本年度の大会では新しい環境行動としてカーボン・オフセットを実施するとともに、その概念やCO2削減への取り組みに関する広報活動を行なうことにより、県民の認知向上を図り、低炭素社会の実現を促す。

申請者名 (プロバイダー名※)	案件名	認証 区分	案件の概要						
住友商事マシネックス株式会社	カーボンニュートラル・空調用フィルターリサイクルサービス	I - 1 商品使用・サービス利用 オフセット	<p>今回のオフセット対象製品である空調用フィルターリサイクルシステムとは、新品の中性能フィルターを毎回交換する従来方式とは異なり、使用済みの中性能フィルターを超音波で洗浄・再生して再利用する方式である。新品の中性能フィルターの原材料・組立工程、及び洗浄工程におけるエネルギー使用に伴う CO2 排出量に当社が購入した排出権(インド・グジャラット州フロンガス分解プロジェクト)を付与し、カーボン・オフセットすることで、コスト削減効果は勿論、リサイクル効果により環境負荷の低減、省資源・省エネ・省 CO2 を実現したサービスを実現します。</p> <table border="1" data-bbox="849 705 1476 936"> <thead> <tr> <th data-bbox="849 705 912 750">No.</th> <th data-bbox="912 705 1476 750">商品名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="849 750 912 846">1</td> <td data-bbox="912 750 1476 846">中性能フィルターの原材料及び組立工程に伴う CO2 排出量</td> </tr> <tr> <td data-bbox="849 846 912 936">2</td> <td data-bbox="912 846 1476 936">洗浄工程におけるエネルギー使用に伴う CO2 排出量</td> </tr> </tbody> </table>	No.	商品名	1	中性能フィルターの原材料及び組立工程に伴う CO2 排出量	2	洗浄工程におけるエネルギー使用に伴う CO2 排出量
No.	商品名								
1	中性能フィルターの原材料及び組立工程に伴う CO2 排出量								
2	洗浄工程におけるエネルギー使用に伴う CO2 排出量								
社団法人 日本学生陸上競技連合 (三菱 UFJ リース株式会社)	「秩父宮賜杯第 42 回全日本大学駅伝対校選手権大会」運営におけるカーボン・オフセットの実施	I - 2 会議・イベント開催 オフセット	<p>全日本大学駅伝対校選手権大会とは、愛知・熱田神宮～三重・伊勢神宮の 106.8km(8 区間)を、全国 25 大学と東海学連選抜の合計 26 チームにより競う駅伝大会である。本大会では、環境への取り組みとして沿道の応援小旗の廃止、プリント用紙・記録用紙の削減など、自らの削減努力を行ってきたが、それらに加えて昨年度より更なる環境負荷低減を目指し、大会運営におけるカーボン・オフセットを実施している。今年度も引き続き、環境への取り組みの一つとしてカーボン・オフセットを実施する。バウンダリについては、大会運営における大会放送関係の運営、選手・関係者の接遇関係の運営、チーム移動関係を設定し、53t の排出量を J-VER を用いてオフセットする。なお、昨年度開催された第 41 回大会のパンフレットを添付する。</p>						

※プロバイダー名は、申請代理事業者またはオフセット・プロバイダーとして案件形成に寄与しているあんしんプロバイダー制度参加者

(参考)

カーボン・オフセット認証委員会 (一部を除き五十音順 敬称略)

佐藤 雄也(座長) 中央大学大学院 公共政策研究科・理工学部 教授  
池里 政弘 社団法人日本能率協会 地球温暖化対策センター センター長  
奥 真美 首都大学東京 都市教養学部都市政策コース 教授  
穴戸 旦 社団法人日本広告審査機構 専務理事  
田中 忠良 財団法人省エネルギーセンター  
産業省エネ・技術本部 産業・技術総括部 部長  
永田 有吾 東京青山・青木・狛法律事務所  
ベーカー&マッケンジー外国法事務弁護士事務所 辯護士  
日比 保史 コンサベーション・インターナショナル・ジャパン 代表  
山本 重成 財団法人日本品質保証機構 地球環境事業部 次長  
塚本 愛子 環境省 地球環境局地球温暖化対策課市場メカニズム室 室長補佐  
家本 了誌 社団法人海外環境協力センター 主任研究員

カーボン・オフセット認証制度に関する関連情報につきましては、以下のホームページにおいて掲載しております。

- [環境省 カーボン・オフセットのホームページ](#)
- [カーボン・オフセットフォーラムのホームページ](#)
- [気候変動対策認証センターのホームページ](#)

[本プレスリリースに関する問合せ先]  
気候変動対策認証センター(CCCCJ)事務局  
社団法人 海外環境協力センター(OECC)内  
担当: 佐々木・細埜  
TEL: 03-5425-3744 / FAX: 03-5425-3745  
E-mail: [offset@4cj.org](mailto:offset@4cj.org) / URL: <http://www.4cj.org>